越智文雄の一言モノ申す！

株式会社あかりみらいの越智文雄社長が、安心安全な未来に向けた〝気づき〟を発信するコラム。
エネルギー・防災・防疫などの幅広いテーマで辛口甘口、縦横無尽に斬り散らかす！

オイルショックが始まった！

アメリカ、イスラエルのイラン攻撃は当然のごとくイランの反撃とホルムズ海峡封鎖を引き起こした。日本にとってとんでもないことが起ころうとしている。政府も経済界も国会議員も、現役世代のほとんどが生まれていなかったあのオイルショックの恐ろしさをどう伝えたら良いだろう。東日本大震災とコロナパンデミックとリーマンショックが一度に来たと言うと想像ができるだろうか。1973年のオイルショックは戦後日本の高度成長を止めたのである。

あらゆる物が値上げと品不足になる

オイルショックに生まれていなかった人口が半分以上になったいま、昭和30年代生まれの私がおぼろに覚えているオイルショックはとんでもないパニックだった。ニュースで繰り返されるトイレットペーパーの行列が記憶にあるが、原油が入ってこないということは、電気代が上がる、ガソリンが上がる、ガス代が上がる、水道代が上がる、食料品が上がる、飛行機代が上がる、モノレール代も上がる、バスも上がる、タクシーも上がる、ホテルも上がる、風呂代も上がる、クリーニング代も上がる、新聞代も上がる、本も上がる、プラスチック商品も上がって100円ショップは300円ショップになるだろう。米も卵も牛乳も魚も野菜もとにかくありとあらゆるものがさらに値上がりする。教育費も医療費も値上がりして、ネオンが消えて、夜の街は真っ暗になって深夜放送も自粛になる。

「狂乱物価」という言葉が生まれたが、「狂乱」というからには2割や3割の値上げのことではないだろう。当時は数万件の倒産があったという。当然数十万人の失業者が出て、景気は冷えて、家計は苦しく外出も旅行も外食もしなくなる。一部報道解説にあるが、いまの日本ではスタグフレーションを起こしかねない深刻な事態である。

ホルムズ海峡が閉鎖されるというのはそういうことで、日本の経済はあの日から「平時」ではなく「緊急事態」に変わったと認識すべきである。当時の少年ジャンプの本宮ひろ志の連載で「男一匹ガキ大将」率いる番長連合がタンカーに乗り、航路を封鎖した機雷を拳で爆破して自爆していく荒唐無稽だが感動的な漫画が記憶にある。それほど当時の世の中がオイルショックからの解放を願ったということだが、今回は一体どうなるのだろう。

原油の備蓄が250日分しかないのであれば、原発再稼働をそのタイムスケジュールに乗せなくてはならない。離島で油を焚いて発電している沖縄電力は、日本で最初に電気料金の値上げに踏み切らなくてはならない。日本で一番高い電気代がさらにどこまで上がるのか。沖縄の物価「狂乱」をどう防ぐことができるのか。知事も議員も首長も経営者も知恵を絞り政治力を尽くし、決断をしなくてはならない50年ぶりの正念場である。

省エネでエネルギー危機を回避

そもそも「省エネ」という言葉は70年代のオイルショック対策で生まれた。「油断」は国家のエネルギー危機であり、今すぐに国民へすべての照明をLED化しなくてはならないことを知らせ、すべての空調の冷媒フロンガスを自然冷媒に転換することを政府が推し進めるべきである。照明で7割、空調で4割の省エネが可能となる。そうすれば、まだまだ時間のかかる原発再稼働までの当面の電力危機は回避できるだろう。

これからアメリカ、イスラエルのイランとの戦争がどうなっていくか、ホルムズ海峡の封鎖がいつ解かれるか。パニックを煽るわけでも買い占めを勧めるわけでもないが、皆さんは本当に今すぐ自分たちがしなくてはならないことをしっかり考えていただきたい。もはや平時でも平和でもない非常時、戦時なのが現実である。



越智 文雄
エネルギーコンサルタント
防災・危機管理アドバイザー

1957年生まれ。80年より北海道電力・電気事業連合会に勤務。97年、電事連でCOP3に立ち会う。2008年、北海道洞爺湖サミット環境総合展事務局長。12年、株式会社あかりみらいを起業。全国のカーボンニュートラル対策、完全LED化に取り組む。「(一社)日本の灯りを護る会」代表、(一社)日本自然冷媒研究開発機構理事、(一社)次亜塩素酸水溶液普及促進会議代表理事。

株式会社あかりみらい
akarimirai
お問合せはこちら 0120-760-814
フリーダイヤル受付（平日9時～17時30分）
あかりみらい
【沖縄あかりみらい(株)】沖縄県那覇市久茂地2-19-5
【札幌本社】北海道札幌市北区北11条西2-2-17 セントラル札幌北ビル4階
【東京支社】東京都中央区日本橋室町1-2-6 日本橋大栄ビル7階
【大阪支社】大阪府大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー18階
【富山支社】富山県富山市桜橋通り3-1 富山電気ビルディング本館2階